**個別報告1-1 すべての報告時に提出ください**

|  |  |
| --- | --- |
| 【成年後見人等】**受任者は毎回記入ください** | 報告日：　　　年　　月　　日 |
| 報告者(成年後見人等) | 受講者番号 |  | 支部 | 西　　　中南　　　　東　　　　　北 |
| 氏名 |  |

１、概要（毎回記入ください・データベース項目）

|  |  |
| --- | --- |
| ケース番号 | No. （※「（受講者番号）－（ケース番号）」とし、前回報告と同じ番号を使ってください） |
| 基本事件番号　：  |
| 報告種別 | 1□新　　規2□定　　期3□終　　了4□引継完了5□辞　　任 | 終了・辞任の年月： （西暦）　　　　年　　月引き継ぎ完了の年月：（西暦）　　　　年　　月終了・辞任の理由 |
| 本人について | 性別 | 1□男性　2□女性 | 年齢 | 　　歳代　前半・後半 |
| 判断能力の障害の種別 | 1□認知症高齢 3□精神障害2□知的障害　　　　4□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 認知症高齢者（要介護度等）、障害支援区分、障害者手帳等級 |
| 現在の居所 | 1□在宅　（ ひとり暮らし・家族と同居・グループホーム等）2□病院　3□施設　4□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 資産状況※本人（個人）の資産状況 | 1□生活保護受給世帯2□住民税非課税世帯3□その他 |
| 申立について | 申立人 | 1□本人　2□親族（本人との関係：　　　　　　　　　　　　　　　　）3□市町村長（市長より権限を委譲された区長を含む）4□家裁の職権5□法定代理人（後見人等）　6□任意後見人7□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 審判について | 審判確定日 | （西暦）　　　年　　　月　　　　日 |
| 類型 | 1□成年後見2□保佐3□補助 |
| 複数後見 | 0□なし1□有り 複数後見の相手：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 事務分掌の有無：□なし　□有り（内容記載）:　　　  |
| 後見監督人 | 0□なし　1□有り（監督人の職業：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 報酬について | 報酬付与 | 1□報酬付与申立をした（西暦）　　　年　　月（直近の付与額を下記に記入）**※申立中でも、過去に報酬付与がある場合は、直近の年月を記入ください。**0□報酬付与申立をしたことがない（その理由を下記に記入）　1□受任後一年未満である　2□被後見人等が資力に乏しく報酬が期待できない　3□兼業禁止規定との兼ね合い等の職場の事情で申立ていない4□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 直近の付与額 | 月額平均 □1万未満 □１～２万未満 □２～３万未満 □３～４万未満 □４～７万未満 □7万以上 |
| 報酬の受領 | □全額未受領　　□一部未受領 |
| 成年後見制度利用支援事業等の利用状況 | □成年後見制度利用支援事業の適用を受けている　1□①申立経費の助成を受けている　（□求償あり・□求償なし）　2□②報酬助成を受けている（金額：月額　　　　　　　　　　　円）3□成年後見基金の適用を受けている（金額：月額　　　　　　　　円） |
| 備考 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **個別報告1-2** | **報告者氏名** | **ケース番号　No.**  |

※本人の氏名、住所地、利用施設（機関）、援助者等の氏名、所属先名称等の固有名詞は、原則として無作為のアルファベットで表記し、個人、地域、施設等が特定されることのないように記載してください。

２、申立～選任の経緯　**新規報告のみ記入ください**

|  |  |
| --- | --- |
| 申立理由・経緯（後見人等の交代で受任した場合は、後見等開始当初の状況や経緯も合わせてご記入ください） |  |
| 選任の経緯（申立段階から係りのあった方のみ、その経緯をご記入ください） |  |
| 代理権・取消権の内容（※保佐・補助のみ）代理権目録等添付可 | 代理権　□なし　　□有り（内容を記載してください）取消権　□なし　　□有り（内容を記載してください） |
| 本人資産概要 | 不動産：土地　　　筆、　建物　　　戸　(□居住用、□賃貸用、□その他)預貯金等：総額が該当するものを○で囲ってください（100万円未満　　100万～500万円　　500万円～1000万円　　1000万円以上）収支見込み：　□黒字　　　□赤字　　　□負債あり　　　□生活保護受給 |

３、終了時の状況**終了、引継完了又は辞任報告のみ記入ください**

**（添付する家庭裁判所への終了事務報告等の写しに以下が記入されている場合は、記入は不要です）**

|  |  |
| --- | --- |
| 精算事務・報酬申立 | □終了前後で本人の預貯金等から払戻し又は解約を行った□医療費や施設費等　□葬祭費用　□後見報酬相当額　□その他（　　　　　　　　）□付加報酬の申し立てをした（死後事務に関するもの）　　□財産の引継ぎ　□相続人捜索　□相続財産管理人選任申立（予定） |
| 財産の引継 | 引継先の続柄：本人の（　　　　　　）死亡の場合　□引継先が唯一の相続人　□相続人が複数の場合、全員に終了の通知をした□相続人が不在のため相続財産管理人の選任を申立てた　 |

２、３共通

|  |  |
| --- | --- |
| その他特記すべき事項（本人や家族、関係者等の状況で懸案事項等ありましたらご記入ください） |  |

**個別報告1-3　　　定期報告時毎回記入してください**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **報告者氏名** | **ケース番号　No.**  |

４、本人の状況および後見活動の内容（毎回記入ください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 本人との面会の頻度について | 実施回数は1□月1回以上　2□月1回未満──────→ | (頻度が月１回未満の場合は、以下に理由を記述) |
| 本人の心身状況について | 心身状況で気になることが1□ある────────→　2□ない | (ある場合は、以下に具体的内容と対応方法を記述) |
| 事実行為について | 事実行為を1□行った───────→2□行っていない | (行った場合は、以下に具体的内容とそれを行った理由を記述) |
| 経済状況について | 収支は1□黒字である2□赤字である─────→ | (赤字の場合は、以下に今後の対応について記述) |
| 報告者と本人との関係について | 本人との関係は、1□良好である2□良好ではない────→3□その他（意思疎通が困難等）→　　 | (良好ではない・その他の場合は、以下に状況を記述) |
| 報告者と親族との関係について | 親族との関係は、1□良好である2□良好ではない────→3□その他（いない場合等）─→ | (良好ではない・その他の場合は、以下に状況を記述) |
| 報告者と関係機関等との連携・調整について | 関係機関との連携や調整は、1□良好である2□良好ではない────→3□その他───────→ | (良好ではない・その他の場合は、以下に状況を記述) |
| 家裁への報告状況について | 直近の報告年月（西暦）　　　　年　　月 | (１年以上報告していない場合、以下に理由と今後の報告予定を記述) |
| その他、活動上の課題 | 後見活動上困っていることや質問が1□ある　───────→2□ない | (ある場合は、以下に内容を記述) |
| 現在の後見活動（身上監護、財産管理に関すること）の内容及び今後の計画（必ず記入してください） |
|  | 身上監護 | 財産管理 |
| 現在行っていること |  |  |
| 今後の計画 | □　変更なし　　　　　　□　変更あり※ありの場合は以下に具体的内容を記入 | □　変更なし　　　　　　□　変更あり※ありの場合は以下に具体的内容を記入 |
| 【その他】**※代理権・同意権に変更があった場合及び家裁から特別な連絡があった場合に記述ください。** |

  **（該当項目にチェックが入った場合は必ず具体的状況を記載してください）**